

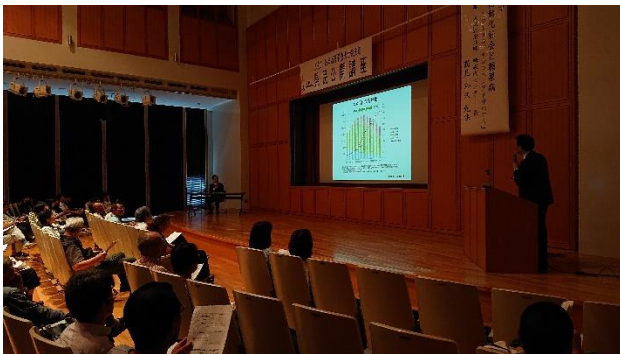
(公社) 岐阜県理学療法士会主催 令和元年度 県民公開講座レポート

令和元年6月16日(日)に行われた(公社)岐阜県理学療法士会主催 令和元年度 県民公開講座について報告させていただきます。

今回は岐阜県図書館にて、木沢記念病院 糖尿病センター長 高見和久先生をお招きして「高齢化社会と糖尿病～フレイル、サルコペニアを中心に～」というテーマにてご講演頂きました。今回は103名と多くの方が参加してくださいました。

高見先生には加齢によって生じる身体変化と糖尿病との関連性や糖尿病の合併症とその予防法や治療法についてお話し頂きました。サルコペニアやフレイルについても非常に分かりやすく丁寧に説明して頂き、一般市民の方も真剣な表情でメモを取りながら聴講されており、一般的にも認知され、非常に関心の高いトピックスであることを改めて感じました。一般市民の皆様と我々、理学療法士にとっても非常に有意義な時間を過ごさせて頂きました。

糖尿病には5大合併症と9つの関連疾患があり、その治療において食事療法や運動療法が重要です。運動療法に関しては有酸素運動とレジスタンストレーニングを併用していくことがより効率的な運動となります。運動の専門家である我々理学療法士が中心となって指導・教育していく必要があります、今後も予防分野を含めた領域での理学療法士の必要性を改めて感じました。



貴重な時間をさいて講演して頂きました高見先生、心から感謝申し上げますとともに、先生の講演で学ばせて頂いたことを少しでも日々の臨床へ貢献していけたらと思います。

また、準備に携わって頂いた研修部の皆様、準備や後片付けをお手伝い頂きました皆様、誠にありがとうございました。

学術局研修部 部員
木沢記念病院 蒲佳佑